



Invitation of American Hardwood Architect Seminar in Fukuoka 2024

アメリカ広葉樹 建築家セミナーのご案内

# 「木材の無限の可能性に挑む」

参加費無料

定員80名  
参加申込締切  
2024年6月25日(火)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、アメリカ広葉樹輸出協会 (AHEC) 並びにアメリカ広葉樹に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

弊協会では来る7月11日(木)に福岡県福岡市のホテルオークラ福岡にて「アメリカ広葉樹建築家セミナー」を開催いたします。

米国農務省の外郭団体である弊協会は1992年よりセミナーや懇談会の開催、エコインテリア・プロジェクトの展開、見本市への出展等によりアメリカ広葉樹の家具・内装材としての有効利用を日本市場へ積極的にプロモートしてきました。おかげさまで建築家、デザイナー、家具・内装材メーカーの皆様にも広く認知頂いています。

世界最古の原材料でもある木材は未来を切り拓く最も新しい資材でもあり、世界的ムーブメントであるSDGs (Sustainable development Goals) の観点でも大きな役割を担っています。当セミナーが環境負荷の極めて少ない木材の持つ無限の可能性を考える良い機会になればと思います。

講師は、千葉県八千代市の老人デイサービスセンター「52間の縁側」でグッドデザイン大賞、JIA日本建築大賞、さらに日本建築学会賞と史上初の同一作品による3賞同時受賞をされた山崎健太郎氏。医療や福祉分野の建築を数多く手がけられる山崎氏からは「出来事としての建築」のテーマでこれからの施設の在り方とも言える多様な人たちが関わり合いながら過ごせる居場所はどのようにやって作るのかなどについてお話しいたできます。また木材塗装研究会の長澤良一氏から建築現場での広葉樹の適切な塗装法についてご説明いたします。米国からは全米広葉樹製材協会 (NHLA) の主席等級検査官のデナ・スペサート氏が日本と異なるアメリカ広葉樹製材の等級格付けを分かりやすく解説。そして弊協会の国際プログラム マネージャー、トリップ・プライアーが安定供給可能な木材資源であるアメリカ広葉樹の環境への対応についてご説明します。セミナー後は、講師諸氏との意見交換や参加者の皆さまとの懇親の場も用意しております。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

アメリカ広葉樹輸出協会

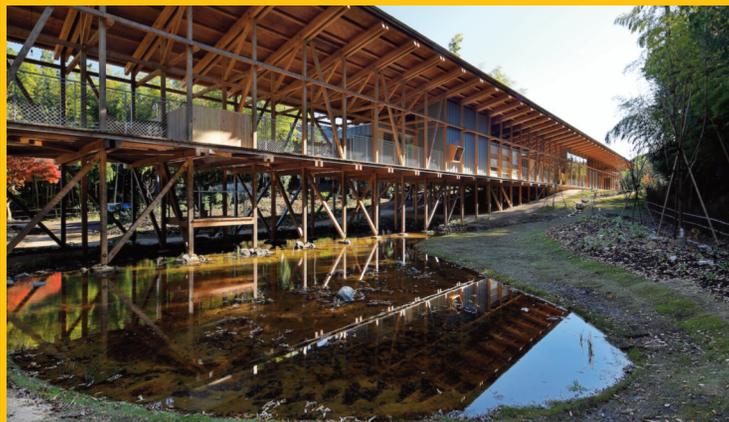
日本代表 辻 隆洋

2024年6月吉日

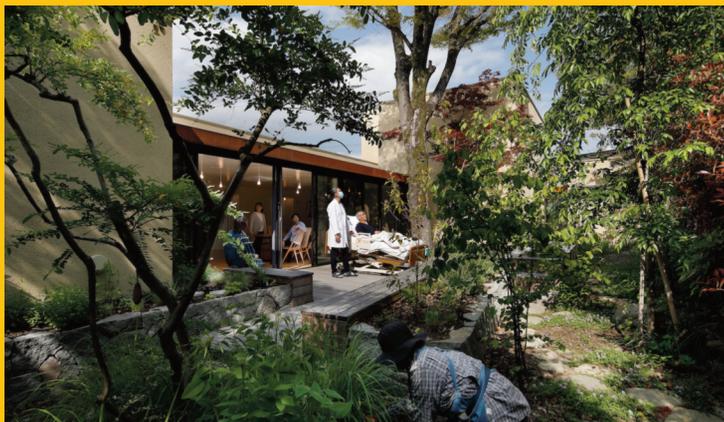
日時 2024年7月11日(木)  
セミナー 13:00~17:30  
レセプション 17:30~19:00

会場 ホテルオークラ福岡 4階 平安  
〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-2  
TEL: 092-262-1111

## 「出来事としての建築」



52間の縁側 ©黒住直臣



新富士のホスピス ©黒住直臣



山崎 健太郎 / Kentaro Yamazaki 建築家、山崎健太郎デザインワークショップ代表取締役、工学院大学教授

1976年生まれ。2002年工学院大学大学院修了。2008年山崎健太郎デザインワークショップ設立。

主な作品：「糸満漁民食堂」(2013年)、「はくすい保育園」(2014年)、「新富士のホスピス」(2020年)ほか。

主な受賞：日本建築学会賞(作品)(2024年)、JIA日本建築大賞、グッドデザイン大賞 内閣総理大臣賞(2023年)、JIA優秀建築賞(2021年)、

IF DESIGN AWARD 金賞(2017年)、日本建築学会作品選集新人賞(2015年)ほか。

### 「広葉樹の魅力を活かす塗料と塗装」



長澤 良一  
Ryoichi Nagasawa  
木材塗装研究会

芝浦工業大学工業化学科卒業。木材用塗料メーカー、ユニオンペイント株式会社入社、技術部にて木材家具用塗料の開発および塗装技術指導。取締役技術部長。1999年より木材用塗料メーカー、キャピタルペイント株式会社東京営業所所長。木材塗装研究会(色材協会および日本木材加工技術協会の内部組織)で木材塗装の普及や啓蒙に努める。木工塗装一級技能士、埼玉県技術アドバイザー、東京都テクニカルアドバイザー、木工塗装中央技能検定委員。

### 「米国広葉樹製材等級格付の歴史とアメリカ広葉樹の内装事例」



Dana Spessert  
デナ・スペサート  
全米広葉樹製材協会  
NHLA

家族が製材所を経営していたことから等級検査官の仕事に就き、30年以上にわたり広葉樹製材等級検査官を務める。2010年からは全米広葉樹製材協会(NHLA)の主任等級検査官として、製材会社、建築家、家具メーカー、また世界中の広葉樹の関係者に対し全米広葉樹製材協会の等級格付について説明している。スペサート氏の広葉樹製材等級検査官としての経験とノウハウは米国広葉樹業界内でも卓越している。

### 「アメリカ広葉樹の合法性、持続可能性と環境への対応」



Tripp Pryor  
トリップ・プライアー  
AHEC

サウスカロライナ大学で国際ビジネスの修士号取得後、香港中文大学に留学。国際ビジネスとマーケティングを専攻し、中国語を習得。2015年にアメリカ広葉樹輸出協会(AHEC)に国際プログラムマネージャーとして加わり、AHECの5つの国際事務所での新興市場の特定とマーケティング戦略の開発を担当。ノースカロライナ州在住。

主催：アメリカ広葉樹輸出協会(AHEC) 共催：(公社)日本建築家協会九州支部 後援：米国農務省 海外農務局、米国大使館農務部